

水防拠点の平時の活用方法について

百間川河口水門周辺における防災拠点の整備については、「百間川河口水門周辺有効活用方策検討協議会」を通じて検討していくこととしています。

水防拠点の平時の活用方法について、他での事例をいくつか紹介します。

水防拠点（防災ステーション）の一般利用事例（検討含む）

番号	名称	管理機関	利 用 法	図 書 等
1	藤代防災 ステーション	下館工事事務所	敷地を地域住民に開放しフィールドアスレチックを計画している。	
2	上新郷地区	利根川下流 工事事務所	道の駅に隣接しており集客力が大きい。パネルや映像等により河川事業に関連した展示活動や工法・教育活動を行う。	
3	若旅防災 ステーション	下館工事事務所	計画予定地周辺に大規模な自然公園が計画されており、水防センターの一部を平常時は屋内休憩施設としての利用を図る。防災ステーションの解説や河川事業の展示等を行う。	
4	九頭竜川 河川防災 ステーション	福井工事事務所	防災意識の高揚や河川事業のPRを行うスペースを確保し、ふれあい遊歩道、サイクリングロードなど一体とした身近なレクリエーション施設として活用を図る。	
5	石井河川防災 ステーション	徳島工事事務所	防災センターの一部に川の情報発信拠点とした「吉野川情報館」を開設し、吉野川に関わる映像や文献などを紹介している。	http://www.tokumlit.go.jp/kasen/bousai/jyohou/jyohou.htm
6	最上川東村山 地区河川防災 ステーション	山形工事事務所	隣接する最上川せせらぎ公園などと一体的に、地域の交流拠点として公園やイベント会場、課外授業、休憩所として活用している。	http://www.ym-moc.go.jp/chuiki/monosiri/p01.html
7	掛保川 ふれあい水防 センター	姫路工事事務所	総合文化会館内に内に整備された水防センターに河川展示室を設け、パネルやビデオ、書籍などで川の紹介を行い、観察コーナーには開放水槽を設置している。	http://www.river.or.jp/kawa/mi9705/p35.html
8	阿賀野川 きょうがせ防災 ステーション	阿賀野川 工事事務所	河川の親水空間として地域の人々の憩いの場となる。水防センター内部は、身障者にも配慮したつくりとなっている。	http://www.hokurikutei.or.jp/backnum/Oct/Nisihigasi/Kyougase.html

石井河川防災ステーション「三郎広場」は、
四国で初めて整備した水防拠点で、
吉野川下流平野を吉野川の洪水被害から守る施設です。

石井河川防災ステーション

誰もが川を見つめることから…

三郎
広場

ゆったりと穏やかに流れ、
豊かな自然を育み、
人々の暮らしを支える吉野川。
しかし、ひとたび洪水となると、
凶暴な牙をむき、
尊い人命までも呑み込んだ、
悲しい過去をもつ吉野川。
こんな悲しい歴史を繰り返すことなく
人と川、地域と川の絆でありたい…



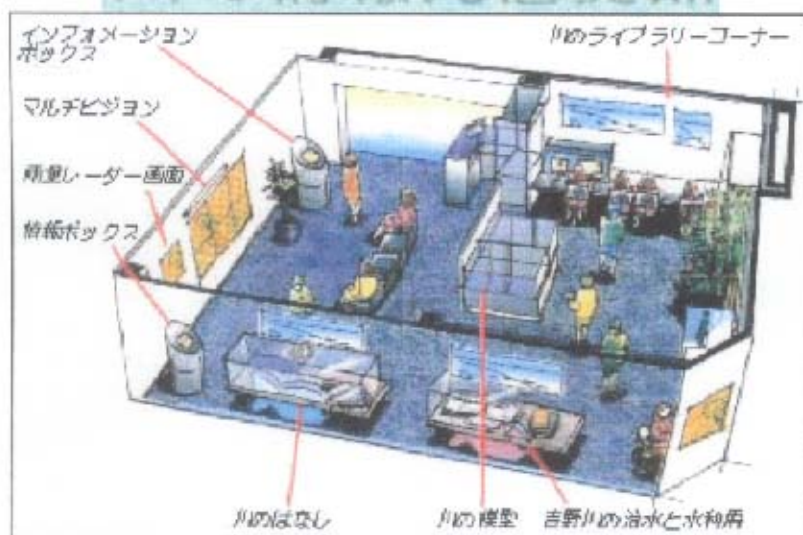
石井河川防災ステーションの3つの機能

「石井河川防災ステーション」は、洪水時等に実施する水防活動に必要な資材の備蓄や水防活動の現地対策本部などの役割を果たす「水防拠点」、吉野川の歴史や自然環境などさまざまな情報を提供する「川の情報発信拠点」、地域の憩いの場であり人や地域の交流の場を提供する「交流拠点」の3つの機能を柱としています。





川の情報発信拠点



防災センター「吉野川情報館」では、吉野川についてのさまざまな情報を、映像や文献等で紹介する情報コーナーを整備しており、どなたでも利用することができます。





○マルチビジョン

6面マルチビジョンにより、河川水位や降雨状況等の河川情報、あるいは吉野川の治水の歴史や自然環境などの映像資料が自由にご覧いただけます。



○雨量レーダー画面

37インチの高画質画面により、西日本の主要な地点に設置されたレーダー基地から送られる雨量データ情報が、自由にご覧いただけます。

○その他

吉野川に関する図書やビデオ、パソコンソフトを備えた「川のライブラリーコーナー」を設置しています。また、吉野川について説明したパネルを設置し、吉野川の情報を提供します。



水防拠点



大洪水により、堤防等に漏水や法崩れが発生し決壊の恐れがある場合、堤防決壊を防ぎ洪水の氾濫による甚大な被害を防止するため水防活動を実施します。

河川防災ステーションにはこのような水防活動を支援するほか、阪神淡路大震災のような大地震によって、堤防が崩壊した場合においても、早期の復旧を可能にします。



水防訓練



水防資材の備蓄

石井河川防災ステーションでは、水防活動に必要な資材を、大量に備蓄しています。

- 土砂……………約80,000m³
- 割石……………約4,000m³
- 大型ブロック……………800個
- 竹、木……………約400本



ヘリポート

洪水や地震等により、道路や橋などが通行不能となった場合、迅速な救援物資（医薬品、食料等）の輸送や、負傷者等の救助等が可能となるよう、ヘリコプターの発着場を整備しています。



防災センター

災害時には、現地対策本部や石井町水防団員の待機場所、住民の避難場所等として利用されます。また、防災センターの設備として、水防団員や避難者への非常用厨房施設や河川水位、降雨状況等の河川情報がリアルタイムで入手できる装置を整備しています。



地域交流拠点



河川防災ステーションの広場や防災センターは、川とふれあえる人と地域の交流拠点として、公園やイベント広場、課外教室、休憩場としてご利用いただけます。また防災センター内には、自由に使用いただけるトイレ等も整備しており、気軽に利用できる施設です。



公衆トイレ



防災ステーションの位置

